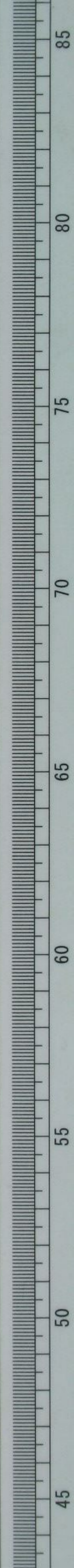


香茶

茶は古くは昔西生れの梅を記す
あつてもわくちうはつたのこころ
加倍仲陰



天保三年萬年集
丁卯四年後方々集

加倍の仲塗

河本安右衛門 安右衛門

一説に北垣梅屋

○他壁中塗と云ふ人あり清水忠右衛門 破田同朋所住を五清園
方々集の父より天保三年十月廿九日、子安右衛門に譲り加倍と云ふ
相違は天保三年方々集後方々集(五清園)に壁の死から承つて四
十年の差あり壁は天保三年は十七日